

令和 6 年度 工賃向上計画書 (通期)

事業所 (施設) 名	就労継続支援B型事業所つばさ				事業種別	就労継続支援B型		
平均工賃の推移	前々年度 (令和 4 年度) 実績				前年度 (令和 5 年度) 実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	11,315	12,870	12,089	月額	14,488	17,584	15,934
	時間額	252	295	273	時間額	307	384	342
平均工賃の目標	今年度 (令和 6 年度) 目標				令和 6 年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R 7 年	R 8 年	R 9 年
	月額	18,667	18,750	18,708	月額	18,800	19,000	19,500
	時間額	373	450	408	時間額	410	420	430
前々年度と比較した前年度の工賃支給状況	支払総額		(○) 増加傾向	() 横ばい傾向	() 減少傾向			
	延べ工賃支払対象者数		() 増加傾向	(○) 横ばい傾向	() 減少傾向			
	延べ勤務時間数		(○) 増加傾向	() 横ばい傾向	() 減少傾向			
	平均工賃	月額	(○) 増加傾向	() 横ばい傾向	() 減少傾向			
		時間額	(○) 増加傾向	() 横ばい傾向	() 減少傾向			
前年度の作業種目及び収入実績	作業種目		前年度収入額	割合	傾向			
	受託加工		3,532 千円	92 %	請負先企業の好況により収入増加			
	自主製造・販売		215 千円	6 %	コロナ明け販売先が限定され苦戦			
	仕入・販売		66 千円	2 %	コロナ明け販売先が限定され苦戦			
	飲食		0 千円	0 %				
	サービス		0 千円	0 %				
	役務 (清掃等)		34 千円	1 %	新規受注に成功し、収入増加			
	他 ()		0 千円	0 %				
	合計		3,847 千円	100 %	全体的に増加傾向			
前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	ポスティング範囲の拡大や、アイフォンの解体作業、共同受注からの紹介のクリーニング工場からの請負作業、横須賀市から依頼された小型家電の解体作業、缶回収など新規に受注することができた。非常勤職員の新たな採用も現場職員の負担減、効率アップにつながった。							
工賃向上のためにクリアしなければならない課題事項 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 販売品に魅力がない <input type="checkbox"/> 販売品種が少ない <input type="checkbox"/> 販売先が限られている <input type="checkbox"/> 立地条件が悪い <input type="checkbox"/> 受注単価が安い <input type="checkbox"/> 多量の注文が受けられない <input type="checkbox"/> 他事業所とのネットワークがない <input type="checkbox"/> 職員の作業負荷増大 <input type="checkbox"/> 利用者の作業負荷増大 <input type="checkbox"/> 職員のコンセンサス <input type="checkbox"/> 利用者特性 <input type="checkbox"/> その他 ()							
工賃向上のために優先的にクリアしなければならない課題の具体的な内容と対応策	<ul style="list-style-type: none"> 取引先の景気に左右される受託作業から、魅力ある自主製品への移行、及び販路開拓が必須。 利用者の作業能力、作業効率の向上。 							
今年度計画している改善策 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 品質の向上 <input type="checkbox"/> 販路開拓 <input type="checkbox"/> 新商品開発 <input type="checkbox"/> 他事業所とのネットワーク化 <input type="checkbox"/> 内部努力 <input type="checkbox"/> 作業種目の見直し <input type="checkbox"/> 職員の意識啓発 <input type="checkbox"/> 神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 <input type="checkbox"/> その他 ()							
今年度計画している改善策の具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> 自主製品の開発に向けた利用者ミーティング、職員ミーティングの開催。 他事業所との情報共有、業務の分担。 行政からの情報を得る。営業活動。 インターネットを通じた販路拡大について検討する。 							

令和6年度 工賃向上計画書

事業所(施設)名	就労継続支援B型事業所 つばさ第二				事業種別	就労継続支援B型		
平均工賃の推移	前々年度(令和 4 年度)実績				前年度(令和 5 年度)実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	8,026	9,648	8,814	月額	10,963	10,490	10,726
	時間額	155	190	172	時間額	150	159	154
平均工賃の目標	今年度(令和 6 年度)目標				令和 7 年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	令和 7 年	令和 8 年	
	月額	11,260	11,260	11,260	月額	11,500	11,700	
前々年度と比較した 前年度の 工賃支給状況	支払総額		()増加傾向	()横ばい傾向	(○)減少傾向			
	延べ工賃支払対象者		()増加傾向	()横ばい傾向	(○)減少傾向			
	延べ勤務時間数		(○)増加傾向	()横ばい傾向	()減少傾向			
	平均 工賃	月額	()増加傾向	()横ばい傾向	(○)減少傾向			
時間額		()増加傾向	()横ばい傾向	(○)減少傾向				
前年度の作業種目 及び収入実績	作業種目		前年度収入額	割合	傾向			
	受託加工		1,186 千円	61 %	請負先企業の景気低迷により収入減少			
	自主製造・販売		769 千円	39 %	販売機会回復により収入増加			
	仕入・販売		0 千円	0 %				
	飲食		0 千円	0 %				
	サービス		0 千円	0 %				
	他()		0 千円	0 %				
合計		1,955 千円	100 %	全体的に減少傾向				
前年度に工賃向上に 効果を上げた具体的 な事項	自主製品については、コロナ収束による販売機会の回復及び新規顧客開拓により増収となるが、受託加工については、主たる受注先からの作業量減少の影響が大きく、全体的には収入減となる。							
工賃向上のために クリアしなければならない課題事項 (複数回答可)	()販売品に魅力がない		()販売品種が少ない		()販売品種が少ない			
	(○)販売先が限られている		()立地条件が悪い		()立地条件が悪い			
	(○)受注単価が安い		()多量の注文が受けられない		()多量の注文が受けられない			
	()他事業所とのネットワークがない		()利用者の作業負担増大		()利用者の作業負担増大			
	(○)職員の作業負担増大		(○)利用者特性		(○)利用者特性			
	()職員のコンセンサス		(○)利用者特性		(○)利用者特性			
	(○)その他(受託加工の新規請負先開拓が必要)		(○)利用者特性		(○)利用者特性			
計画している 改善策 (複数回答可)	()品質の向上		(○)販路開拓		(○)新商品開発			
	()他事業所とのネットワーク化		()内部努力		()内部努力			
	()作業種目の見直し		()職員の意識啓発		()職員の意識啓発			
	(○)神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加		()職員の意識啓発		()職員の意識啓発			
	(○)その他(受託加工請負先の新規開拓)		()職員の意識啓発		()職員の意識啓発			
工賃向上のために 各年度に取り組む 具体的方策	令和6年度： 受託加工の請負先企業が限られており、利用者特性を活かせる受託作業を新規開拓することにより、作業の効率化と工賃原資の底上げを図る。							
	令和7年度： 事業所間における情報交換の機会を増やし、工賃向上の好事例を参考にした取り組みを試行する。							
	令和8年度： 工賃向上研修会等への積極的な参加により、これまで以上に職員への意識づけを高める。							